

第5回 残食理由調査のアンケート作成

【前提】

- ・病院、企業、学校の給食で、自分が考えた新しいメニューを出したところ残食が出てしまった。
- ・原因を追求し、改善につなげるためにアンケート調査を行う。

【本日の作業】

- ① 1食分の献立を考える。中味は自由に決めてよい。(その給食が残ってしまったという前提)
- ② アンケート(調査用紙)を作成する。

【残食理由として想定されること】(過去の聞き取り調査より)

提供者側の問題

- ・分量(量が多い、品数が多い)
- ・味付け・香り(おいしくない、からい、甘い、濃い、うすい、香りや臭いが悪い)
- ・鮮度と質(食べ頃でない、熟れすぎ、傷んでいた)
- ・調理法(固すぎ、煮すぎ、生煮え、具材の切り方が大きい)
- ・温度(熱すぎる、冷たすぎる、さめている)
- ・盛付け(見た目が悪い、新鮮野菜に肉の油がついた、大根おろしの水が魚についた、など)
- ・献立の問題(料理の組み合わせや栄養バランスが悪い、客層・ニーズに適さないメニュー)
- ・食器・食卓(皿が深い/浅い、食器の不足(スプーンがない等)、食器・食卓の汚れ)
- ・配食時間(早い、遅い、短い)
- ・食堂環境(食堂が暑い/寒い、衛生管理(髪の毛や虫)の問題、分煙されていない)
- ・接客の問題(対応が悪い、返事や挨拶をしない、身だしなみの問題、食材を粗末に扱う)
- ・その他(食べろという圧力をかけすぎた)

喫食者側の問題

- ・身体的な理由(病気、食欲不振、アレルギー、口内炎・虫歯、妊娠中、二日酔い、高齢のため)
- ・食事制限のため(ダイエット、カロリー制限)
- ・習慣的な理由(好き嫌い、偏食、残すことに抵抗がない)
- ・心理的要因(精神的不安、憂鬱、失恋、周囲の雰囲気、他人の目が気になった、相席の人が嫌い)
- ・季節的な理由(暑さ/寒さ、夏バテ)
- ・食材への不安(産地の不安、農薬、食中毒の不安、提供者の信頼問題)
- ・個人的な事情のため(時間がない、あとで食事の予定がある、健康診断前日)
- ・労作的理由(疲労、徹夜明けなど)
- ・宗教上・信仰上の理由(ベジタリアン)
- ・その他(品数を多く選び過ぎた、おかわりが余分、こぼしたから、昨日同じものを食べた、元々残す派(汁ものなど)、回りの人も残していたのでいいと思った、食べ物への感謝の気持ちが足りなかった、そもそも食べることに興味がない)

【アンケート作成上の注意点】

- ・アンケートの目的を入れる。(アンケートに協力してもらえるように)
- ・対象者を明確にする。(病院、小学校、中学校、事業所、高齢者施設・・・)
- ・日付を入れる。(時期・季節を明確にする)
- ・献立と材料を入れる。(例) ご飯、みそ汁、サンマ塩焼き、大根おろし、煮物・・・
- ・質問は○をつける選択式を基本とし、自由記述欄・コメント欄を適当に加える。
- ・A4用紙1～2ページにおさめること。

提出先(下記フォルダに提出のこと)

[public]-[jugyo]-[kenkou]-[太田]-[栄養情報]-[課題提出用]

(ほかの人の提出物を参考にしてもよい)

書式やレイアウトは自由に作成してよい

提出するファイル名

残食理由調査 bxn11xxx 氏名

○年○月○日

bxn11xxx 氏名

〇〇社員食堂 残食理由調査

このアンケートは.....の目的で実施しています.....
.....
.....のご協力をお願いします。

アンケートの目的と協力依頼の文章を入れる

■献立 (○月○日昼食)

献立	栗ご飯	みそ汁	煮物	サラダ
材料	栗 白米	小松菜 豆腐 :	鶏肉 里芋 ゴボウ :	レタス きゅうり :

献立と材料を入れる

■対象 〇〇社員 (食堂昼食メニュー)

対象者はどこの誰か

(次の質問に○をつけて答えて下さい)

◆本日の献立について伺います。

①残したものはありますか。

②.....

③.....

◆.....について伺います。

①.....

②.....

(アンケート作成のポイント)

- ①質問の意味がわかりやすいこと
- ②答えやすく、記入しやすいこと
 - ・回答者が迷わないで記入できる
 - ・質問の順番に流れがある
 - ・同種類の質問がまとまっている など
- ③回収後の集計がしやすいこと

アンケート作成のコツ

<http://kikusuke.jp/making/>

回答欄の形式は選択式、自由記述式、混合型のいずれでもよい